

送八四号

爵

明治廿九年九月二日

爵位局長

岩

爵位局長主事

勤務

九月一日裁可
九月二日官報報告

大臣

内事局長

岩

審議次長

岩

次官

佐

從二位勳二等時任為基特告
以予位階昇叙伴

官
内
省

裏面白紙

辛亥 明治卅九年九月一日
決裁 明治 年 月 日



右大臣 宣

後三位勳二等時任為基
特百ヲ以テ位一級ヲ進

後三位勳二等時任為基
叙正三位

宮内省

右之通奉口宣下口成決案地旨及傳達
正三位勳二等時任為基
九月一日
奏任局長

正三位時任為基



めくれず



從三位勳二等時任為基

特旨ヲ以テ位一級被進

從三位勳二等時任為基

敘正三位

右謹テ裁可ヲ仰ク

明治三十八年九月一日

内

閣

内閣總理大臣伯爵桂太郎

明治三十八年九月一日

明治三十八年九月一日

内閣書記官

内閣總理大臣

大

内閣書記官長

從三位勳二等時任為基明治四年東京
 府權典事ニ出身シ五年開拓使七等出
 仕ニ補シ其後開拓大書記官函館縣令
 北海道廳理事官ニ歷任シ廿年一月宮
 崎縣知事ニ勅任シ其後元老院議官
 高知靜岡愛知宮城四縣知事並ニ大
 阪府知事轉任シ三十二年官ヲ罷メ貴族
 院議員ニ勅撰セラレタル者ニシテ前後切
 勞勤カラス目下病氣危篤ノ趣ニ付
 特ニ位一級ヲ進メラシ正三位ニ敘セラレ
 然ルヘシ